



国立大学法人
東京医科歯科大学
TOKYO MEDICAL AND DENTAL UNIVERSITY

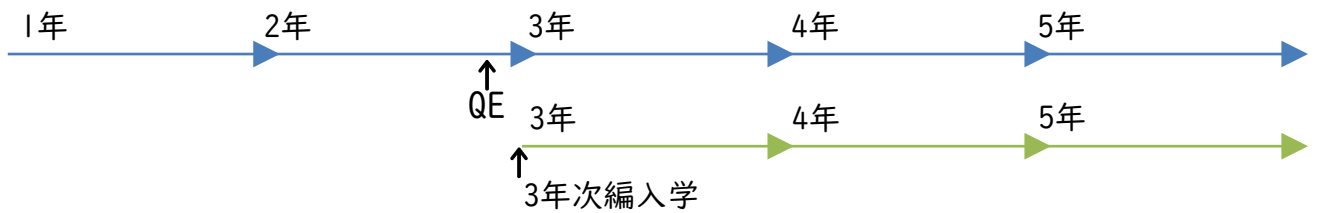
「知と癒しの匠を創造し、人々の幸福に貢献する」

東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科

看護先進科学専攻
共同災害看護学専攻



保健衛生学研究科（5年一貫制）の修了に至る様々なパターン



当研究科は5年一貫制博士課程ですが、以下のように、修了に至るパターンは多様です

- パターンA： 5年間、学生生活に専念
- パターンB： 5年間、学生生活と社会人生活を両立（社会人コース）
- パターンC： QE合格を機に、フルタイムの学生から社会人コースへ変更
- パターンD： 修士号があり、QE免除が認められた場合、QEを受けずに博士の研究に専念
- パターンE： 修士号の有無にかかわらず、5年未滿で修了
- パターンF： 修士号がある場合、3年次編入学により、3年間で博士課程を修了
- パターンG： 職業を有している等の事情により長期履修制度*を活用し、5年を超えて修了 など

*長期履修制度：職業を有している等の事情により標準修業年限を超えて履修を行い修了することができる制度であり、願い出た者については、審査のうえ許可することもある

QE (Qualifying Examination)

博士論文作成に必要な基礎知識・研究計画能力・倫理観・語学力を含むコミュニケーション能力などを体系的なコースワーク等を通じて修得しているか否かについて包括的に審査するもの。2年次後半に行う。QE合格、2年以上在学、所定の授業科目を30単位以上修得した場合に修士（看護学）の学位が取得できる。

MESSAGE FROM STUDENTS

在学生、修了生から

■ パターンA ■

今村 美聡
2018年度入学
リプロダクティブ
ヘルス看護学

フルタイムの学生

本学の5年一貫制博士課程の最大のメリットは、頑張れば最短3年間で博士号と修士号の両方を取得できることだと思います。最先端の看護研究に携わる先生方から、直接研究手法を学ぶことができることも大きな魅力です。

かくいう私は、予定していなかった夫の海外赴任が決まり、1日も早く博士号を取得して夫に帯同しようと奮闘中です！

■ パターンC ■

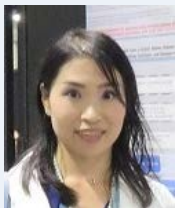
フルタイムの学生から社会人コースへ変更

私は進学にあたって、勤務していた病院を退職し、初めの2年間はコースワークに専念しました。QEを受けて修士号を取得した後に復職し、現在、がんCNSの資格取得を目指し看護実践に励んでいます。

復職と同時に社会人コースへの切り替えと、長期履修制度を利用させていただいたことにより、仕事と研究活動の両立を試みることができています。ライフワークに合わせて、学び方を柔軟に選択させていただけることに感謝しています。



片岡 綾華
2017年度入学
がんエンドオブ
ライフケア看護学



小坂 志保
2017年度入学
先端侵襲
緩和ケア看護学

既に筆頭原著があり、QEは免除され博士論文に集中

私は他大学にて保健学修士を取得しており、博士号取得のために本学に入学しました。修士課程時代ならびに大学教員時代に実施した研究で執筆した論文も数本あったため、QEは免除されました。

5年一貫制のため一年時はコースワークがありましたが、新たな学びや復習など大変有意義な時間でした。入学後は、毎年国内・国際学会で発表をしながら研鑽を積んでいます。現在は、3年で学位を取得し修了すべく博士論文課題の研究に日々取り組みつつ、リサーチアシスタントとして先生方の研究補助をさせていただきながら学びを深めています。

4年で博士号を取得（2つ目の修士号も併せて取得）

本研究科は5年一貫制ですが、修士課程を既に修了している等の場合は5年未満で修了できます。修士号を既に持ち、働きながらの通学を希望していた私にとって、この仕組みは時間的にも経済的にも魅力的でした。

仕事は何時までに終わらせると決め、平日の夜や休日に研究時間を確保する等の工夫は必要でしたが、先生方の手厚い指導や職場の理解を頂き、4年で博士号を取得できました（QE制度により在学中に2つ目の修士号[看護学修士]も取得）。こうした在籍の仕方も、皆様の参考になれば幸いです。

K. S

2017年度修了
高齢社会
看護ケア開発学



鈴木 香代子
2019年度入学
小児・家族
発達看護学

3年次に編入し、博士論文に取り組む

私は博士課程（5年一貫制）の3年次に社会人として編入学しました。すでに修士の学位は有しており、博士前期課程において取得した単位はすべて単位認定されたため、博士課程にて新たに単位を取り直す必要もなく、学位取得のための研究に専念するのみとなりました。

博士課程では、子どもの虐待予防に関連した国際共同研究を計画しています。まだ編入学したばかりですが、今後は国際的に活躍できる研究者を目指して努力していきたいと思っています。

働きながら大学院に通学

私は長期履修制度を利用し、仕事をしながら大学院に通学しています。職場と大学院は電車で1時間の距離にあり、大学院へ行く日には、午前中に大学院で講義やゼミに参加し、午後から仕事、帰宅後に課題や自分の研究を進めるといったような毎日を送っています。

日中に講義が開講されるため、仕事と重なり、たくさん単位を取ることが難しいので、3年次にQEを受ける計画で勉強を進めています。

熱心な先生方や仲間にも恵まれ、たくさんの刺激を受けながら勉強することができています。

八鍬 類子

2018年度入学
先端侵襲
緩和ケア看護学

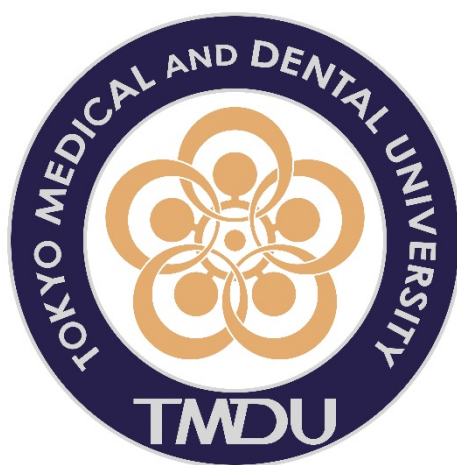
Column

英語学習のコツ

看護キャリアパスウェイ教育研究センター
特任講師 前田 留美

当センターは短大・専門学校卒臨床看護師の大学院進学を支援しており、受験対策として英語の個別指導を行っています。英語学習では、院試合格だけでなく、入学後に英文献を読み、最終的に英語で論文が書けることを目指すべきです。そのための近道はなく、唯一にして最強は「文法力」と「語彙力」をコツコツ鍛え、自分のレベルにあった長文をひたすら読み解き続けること、これだけです。センターでは英語学習を筋トレに例えて、毎日短時間で良いのでコツコツと続けることを勧めています。まさに「継続は力なり」なのです。

大学院入試に取り組まれるみなさん、ぜひ今日からコツコツと、学習を積み重ねてください。



Contact Us

東京医科歯科大学大学院 保健衛生学研究科
住所：〒113-8510 東京都文京区湯島1-5-45

Tel: 03-3813-6111

URL: <http://www.tmd.ac.jp/>

募集要項は
大学ホームページを
ご確認ください

